

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
M343A301	グローバルコミュニケーション (Global Communication)					国際力強化科目群	対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態				
選択	2	3	医学部先進医療科学科	通年	他	英語	日本語	単独				
担当教員	氏名 長池 一美 E-mail nagaike@oita-u.ac.jp 内線 7953											
授業の概要	グローバル社会で必要な英語力の向上と国際感覚の向上のため、春期の長期休業中に大分大学国際教育推進センターが主催する協定校との海外短期語学研修を受講する。そのための情報収集と検討、計画、手続き、渡航準備、現地での生活なども指導する。海外短期語学研修により、実践的な異文化コミュニケーション能力の向上、国際理解を深めることを目指すとともに、海外生活に必要な危機管理能力を修得する。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1	2	3	4	5	6	7
目標1	グローバルレベルでの英語のコミュニケーション力の向上を目指す											
目標2	グローバルレベルでの異文化コミュニケーション能力の向上を目指す											
目標3	グローバルレベルでの多文化共生の理解を深める											
目標4												
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
各DPへの関連度(計10)							10					
授業の内容												
1	研修準備1:異文化コミュニケーション関連の講義複数回											
2	研修準備2:研修先の情報収集と検討、計画、手続き、渡航準備の講義複数回											
3	研修準備3:出発前の英語研修講義複数回(TOEFLもしくはTOEICの受験を含む)											
4	海外研修先でのプログラム参加											
5	研修後1:目標の到達度を中心としたふり返し、報告会準備の講義複数回											
6	研修後2:TOEFLもしくはTOEICの受験											
7	研修後3:報告会											
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
ラーニング	A:知識の定着・確認											
	B:意見の表現・交換											
	C:応用志向											
	D:知識の活用・創造											
						工夫 その他	グローバルレベルでのコミュニケーション力の向上を目指し、研修準備や研修後の講義も基本的に英語での教授とする(適宜、日本語での補足説明を行う)。					
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	参考文献や自己学習として週に2時間の準備学習を課する。										
	事後学修	講義等での事後学習として週に1時間の事後学習を課する										
	想定時間合計	45										
教科書	教科書は使用しない。											
参考書												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10	
	プレゼンテーション複数回（研修準備）	20%											
	現地での研修成果レポート ポートフォリオ	50%											
	最終プレゼンテーション	10%											
	オーラルテスト（英語）	20%											
注意事項	1) 研修大学先については担当教員が指定する（アテネオデマニラ大学<フィリピン>の5週間プログラムへの参加（2月中旬から5週間））。 2) 事前研修（研修準備）は9月に集中で行い、事後研修（研修後）は3月のプログラム終了後に集中で行う。												
備考	アテネオデマニラ大学<フィリピン>の研修参加費（授業料、寮費等）、渡航費、生活費、海外旅行保険、その他の経費は受講者の自己負担となる。経費は約60万必要になると思われるが、授業料、寮費、航空券の価格については値上がりが見込まれるため、60万円以上の経費が必要になる場合もある。												
リンク	URL												
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無													
教員以外での指導に関わる実務経験者	アテネオデマニラ大学語学センターの教員が現地研修での英語教育を務める。												